

山形県の古木・名木 No.67

大井沢の大栗 (おおいざわのおおぐり)

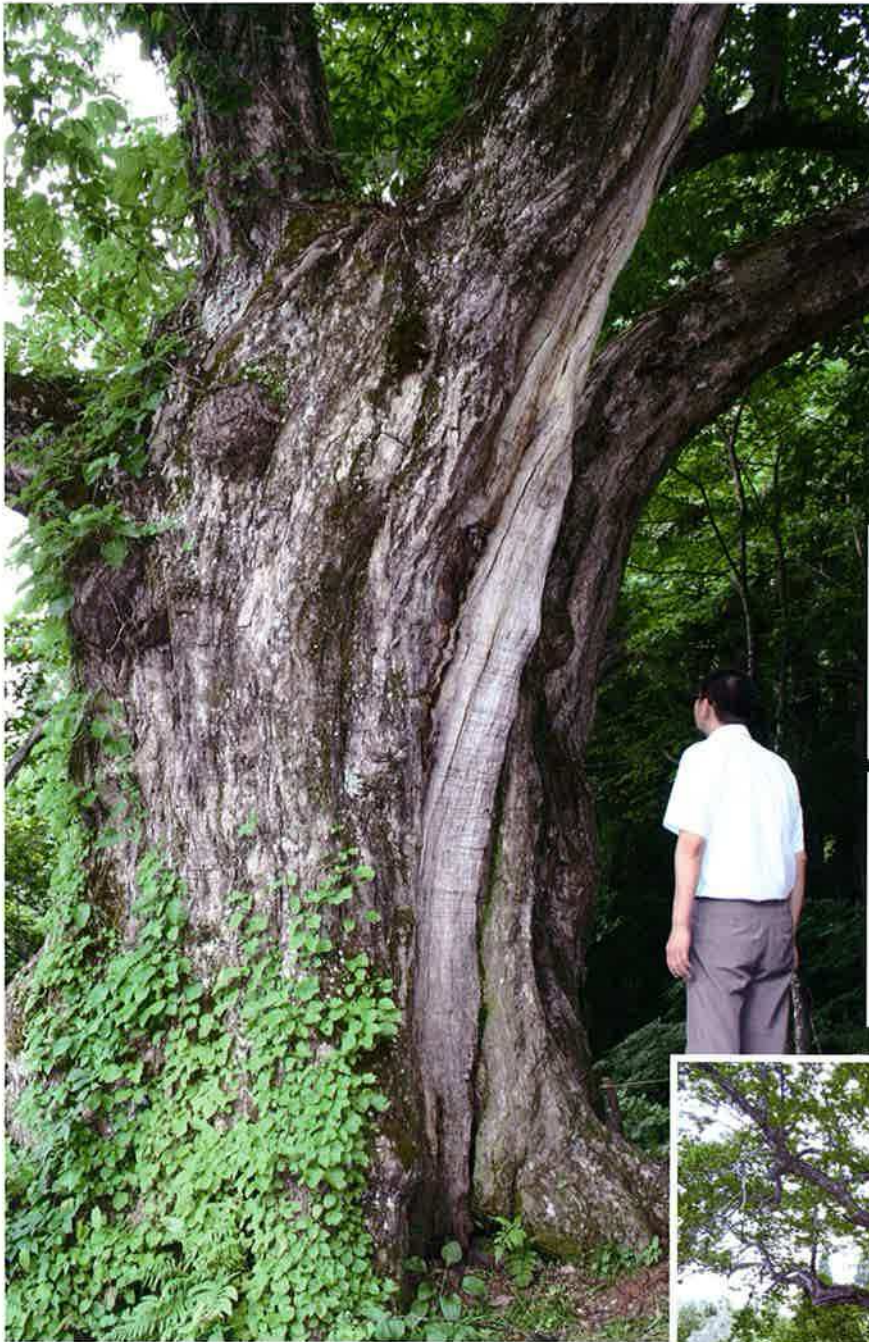
西村山郡西川町大字大井沢 桐の木久保3001

この大栗は、尾根にあり、透水性と通気性に富む土壌のため、樹勢も旺盛で、今でも中指の爪ほどの大きさの実をつけている。

平成8年「巨木の会」によって測定され、幹周8.5m、樹高15mで「幹周り日本一の栗の木」とであると認定され、日本中にこの情報が発信された。

樹齢は、約八百年で平成9年10月1日に町指定天然記念物に指定されている。
〔山形県森林協会〕

(案内略図)



町指定天然記念物
大井沢の大栗

この大栗は、大井沢の尾根に生育し透水性と通気性に富む土壌のため、樹勢も旺盛で毎年たくさんの実をつけている。栗は、この付近一帯の自落林は栗林用の栗木として育成されたが、巨木のため伐採を免れた。

平成8年「巨木の会」によって、「幹周り日本一の栗の木」と認定され巨樹情報(東京新聞多摩版)の題名により、日本中に発信された。

樹種 シバズリ
樹齢 約八〇〇年
樹高 八五メートル(目盛)
幹周 十五メートル

西川町教育委員会



【森林やまがた91号(2004年10月)記載】